経協サイト　プレスツアー

平成25年3月7日及び13日に、アゼルバイジャンの主要なテレビ局及び新聞社等、報道関係者を招き、我が国の経済協力事業実施サイトへのプレスツアーを実施しました。7日には13社19名、13日は11社16名が参加し、渡邉特命全権大使も同行し、ツアー終了後は参加者を大使公邸に招待し意見交換会を催しました。

参加した全ての報道各社が、ニュース番組で放送、または新聞に記事を掲載し、我が国がアゼルバイジャンで幅広い経済協力を行っていることを当国国民に対して広報することができました。

3月7日視察地
1. シマルガス火力複合発電所1号機（稼動中）及び2号機（建設中）～円借款事業
2. ジェイランバタン第2初等・中等学校　～草の根・人間の安全保障無償資金協力事業

3月13日視察地
1. 地方都市上下水道整備計画ハチマズ地区サイト　～円借款事業
2. ハチマズ地区ニヤゾバ村診療所　～草の根・人間の安全保障無償資金協力事業
3. 食糧増産援助（2KR）事業地　～一般無償資金協力

シマルガス火力複合発電所（円借款事業）

ジェイランバタン学校（草の根・人間の安全保障無償資金協力事業）

地方都市上下水道整備計画
（円借款事業）

ハチマズ地区ニヤゾバ村診療所
（草の根・人間の安全保障無償資金協力事業）

大使公邸で記者団と意見交換会

食糧増産援助計画（一般無償資金協力）

参加報道関係者からは口々に我が国への感謝の言葉が述べられました。以下は経済協力サイトツアーに参加した記者たちの感想の抜粋です。

記者団は寿司と日本酒に舌鼓

「今回のツアーで自分の国における日本の支援事業に理解を深めたが、それだけではなく、日本人の精神性にも触れることができた。何事にも誰にでも完璧であろうとする姿勢、そして何よりも大切なことは感謝の気持ちがあることだ。」
… **バキンスキー・ラボチイ新聞社　ラウフ・ナシロフ記者**

「素晴らしいツアーだった。特に感銘を受けたのは、ハチマズ地区における地方都市上下水道整備計画だ。この支援事業により当地域の人々は水を得ることになり、生活が劇的に改善されることになる。」
… **ANS通信社　アイヌール・アリエヴァ記者**

「今回のツアーに参加し、20年に亘る両国の友好関係の中で日本が行ってきた支援の全体像を理解すると同時に、私は日本人の親切で温かい人柄を知ることになった。」
… **リデル・テレビ　　アイタン・イマノヴァ記者**